

東京理科大学サイエンスフェア学生企画

みらい研究室

第一回

出展団体代表者会議

資料

目次

- 1・・・あいさつ
- 2・・・実行委員紹介
- 3・・・みらい研究室について
- 4・・・今後の流れについて
 - i)予定表
 - ii)第一次企画書
 - iii)スタンプデザイン
 - iv)予算調整
 - v)企画配置
 - vi)危険物申請書
 - vii)第二次企画書
 - viii)イベント紹介文
 - ix)みらい研冊子
 - x)イベント会場のパネル
 - xi)領収書
 - xii)ポイント制
 - xiii)みらい研ツイッター

1.あいさつ

2.実行委員紹介

口頭にて行います。

3.みらい研究室について

「理科が好き。だから、伝えたい。」を合言葉に、科学の実験や企画を通して一般の方、とりわけ小・中・高校生に科学の楽しさを知ってもらおうというイベントです。フジテレビや船の科学館を間近に臨む、お台場の日本科学未来館がイベント会場となっており、1フロアを借り切って行います。また、開催時期は毎年6月の第一週の土日を予定しております。理科大125周年を機に発祥した本イベントは、今回で7回目を迎えます。

毎年、何千人というお客様にご来場頂き、「楽しかった」「また来たい」などの嬉しいコメントをたくさん頂いております。これも一重に出展者団体の皆様のおかげであると、厚く御礼申し上げます。

みらい研究室～科学へのトビラ～の開催の目的は以下の2つです。

1 子供たちに科学の面白さを伝えること

2 学生の「伝える力」の向上

これまで、この主旨にのっとって運営していく中で、出展者団体の皆様から、様々なアドバイスやご要望を頂き、それをもとに大学側と交渉を進め、スタンダードモデルが出来上がっています。特に予算面等では、今後の運営や手続きの関係上、ご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご了承ください。

また、毎年来ているというお客様もいらっしゃるようですので、前回よりもより充実した企画内容になるように工夫して頂けると子供たちも喜ぶのではないのでしょうか。

子供たちに学校の教科書から離れた実体験として、理科から驚きや発見をしてもらって、その楽しさを実感してもらいたいという思い。このイベントで理科に関心をもってくれた子供の中から未来のノーベル賞が出てほしい!そんな思いで、実行委員会は日々活動をしています。

是非、今回も一緒に素晴らしいイベントを創り上げていきましょう!ご協力の程、よろしくお願い致します。

東京理科大学サイエンスフェア学生企画

みらい研究室

4.今後の流れについて

i) スケジュール

今後の日程は以下のようになっております。

月	日	内容
2	20	みらい研究室団体連絡用MLへの登録
3	11	第一次企画書提出期限
4	1	第二回出展団体代表者会議
	中旬	科学未来館下見
	22	第二次企画書提出期限
5	上旬	みらい研究室参加者名簿作成
	20	第三回出展団体代表者会議
	30	神楽団体荷物預入れ
	31	荷積み
6	1	前日設営
	2・3	みらい研究室開催
	4	荷下ろし
	10	出展団体報告書期限
	24	第四回出展団体代表者会議
	24	領収書提出

以上はあくまで予定ですので一部変更となる場合があることをご了承ください。

変更についてはHP、MLを通して連絡いたしますのでご確認ください。

ii) 第一次企画書

みらい研団体向けホームページより、第1次企画書のフォーマットをダウンロードし、本会議の参加申込書のときと同様に所定のアドレスに送信してください。

第1次企画書の提出をもって参加登録とさせていただきますので、期日までのご提出にご協力ください。

iii) スタンプラリーのスタンプデザイン

前回も来場者の方々にスタンプラリーを楽しんで頂けたようで、アンケートにて「スタンプラリーが楽しかった」などのご意見を頂くことが出来ました。これも、一重に各団体の皆様のご協力のあってのことと厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

実行委員会では、今年度もスタンプラリーを企画しております。第1次企画書にスタンプデザインを「自分たちで行う」か「実行委員に任せる」かを選択する欄がありますので、回答をお願いします。また、スタンプデザインを自分たちで新しく作り直す団体の方には、後日、デザインの例をメールにて送信しますのでご確認ください。また、みらい研究室 HPにもアップ致します。作成したスタンプデザインは第2次企画書に添付して提出してください。

なお、スタンプを潰れにくくするために、デザインの修正をお願いすることがありますので、お手数ですが、ご協力をよろしくお願い致します。

●「去年のスタンプをそのまま使う」または「新しくデザインするが、デザインは実行委員に任せる」場合

→第一次企画書(提出期限3月11日)にその旨をご記入ください。第一次企画書の提出をもって確認させていただきます。

●「新しくデザインし、デザインも自分たちで行う」場合

→第一次企画書(提出期限3月11日)にその旨をご記入ください。

その後、デザインの例と以下の注意点を参考にしてスタンプデザインを作成し、第二次企画書(提出期限4月22日)に添付して提出してください。

～デザインの際の注意点～

- ・縦3cm×横6cmのgif形式で作成
- ・オリジナルのデザインにする

東京理科大学サイエンスフェア学生企画

みらい研究室

- ・各団体の企画内容が分かるようなデザインにする
- ・文字や線はできるだけ太く大きくする
- ・複雑なデザインは避ける
- ・白黒でデザインする

デザインの提出が遅れてしまいますと、当日スタンプをご用意出来なくなるおそれがありますので、締め切り厳守でお願い致します。

iv) 予算調整について

皆様にご提出いただいた第1次企画書に基づいて、第2回出展団体代表者会議までに予算内容の調整を行いますので、第1次企画書には企画内容と予算内容をできるだけ具体的に書いていただけると幸いです。

予算調整において不本意ながら、予算の削減をお願いすることがあります。当委員会では団体の皆様が計画して下さった全ての企画を可能な限り実現し、子供たちの科学の楽しさや面白さを伝えたいと考えています。予算の削減は、そのために必要不可欠な調整です。苦しいお願いとは思いますが、削減要請があった際には、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

v) 配置調整について

第1次企画書、第2次企画書に書いていただいた配置希望を参考にし、5月上旬に詳細配置を決定します。

なるべく希望を優先させていただきますが、希望が一つの所に集中した場合など、ご希望に添えないことがありますので予めご了承ください。

vi) 危険物使用申請について

イベントにおいて、化学薬品、火器、機械等の危険物に該当するものを使用する場合、危険物申請書に必要事項を記入し、第二回出展代表者会議の際に企画班が集めますので、その際にご提出下さい。なお、危険物は1つに1枚ご提出下さい。

取り扱う薬品のみ、危険物に該当する薬品か確認するための使用薬品危険性確認方法を危険物申請書と同時にホームページにアップしますのでご確認ください。なお、危険物申請と使用薬品危険性確認方法はホームページにアップしてありますので、印刷してご記入下さい。

vii) 第2次企画書について

団体の皆様の手続きの簡略化のため、本年度の第2次企画書は、

東京理科大学サイエンスフェア学生企画

みらい研究室

予算調整後の企画および予算内容の他に、スタンプデザインの提出(自作希望者のみ)、参加者登録を含みますのでご注意ください。

viii) 紹介文について

実行委員会では毎年、イベント内容・企画を紹介するパンフレットを作成しております。今年も企画内容に関する紹介文を募集しますので、第2次企画書にある記載欄に100字以内で作成してください。第2次企画書の提出をもって確認させていただきます。

なお、パンフレットスペースの都合により、実行委員が紹介文の字数を調整する場合がありますので、あらかじめご了承ください。また、提出が遅れてしまいますとパンフレットに紹介文を載せることが出来なくなるおそれがありますので、ご注意ください。

お客様はパンフレットを参考にして企画を回ることが多いようです。今年も団体の皆様の熱意と創意工夫あふれる文章を楽しみにしています！

ix) 「みらい研冊子について」

今年も昨年同様「みらい研冊子」を作成する予定です。

団体ごとにスペースをご用意致しますので、各団体の皆様にページレイアウトやデザイン、内容を作成して頂ければと思います。

詳細は未定ですので、決まり次第、改めてご連絡させていただきます。

x) イベント会場のパネルについて

前回、イベント当日に使用したパネル(ネームプレート、紹介文プレート等)につきまして、団体の方から「パネルが分かりやすくてよかった」「パネルにお金をかけ過ぎである」などの多数の意見を頂きました。

肯定的な意見が多かったので、今年もパネルを作成致しますが、具体的にどのようにしていくかは、団体の皆様のご意見を取り入れつつ、大学関係各所、未来館の方と調整して決めていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

xi) 領収書について

東京理科大学サイエンスフェア学生企画

みらい研究室

領収書に関する注意事項は、HPの方にも掲載させていただいていますが、

以下の3点は 厳守事項となりますので、ご確認をお願いいたします。

- ・ 期間:平成24年4月1日~6月3日
- ・ 宛名:東京理科大学みらい研究室 団体名
- ・ 但書:明細をはっきりさせる(商品名、単価、個数など)

xii) ポイント制について

本年度は円滑な業務進行のために、ポイント制を導入いたします。

本年度のポイント制の適用項目を現在検討しておりますので、詳細が決定次第、ML と HP でご連絡させていただきます。

xiii) みらい研ツイッター

みらい研究室実行委員会ではより情報の伝達を徹底するため本年度からツイッターを活用することとしました。HPの更新情報、会議情報などみらい研究室の情報をツイートしていきますのでフォローしてみてください。

みらい研究室アカウントは

@MiraiSoumu
となります。

本日はお忙しい中、お越しいただきありがとうございました。本年度も子供たちの笑顔のために、素晴らしい「みらい研」を一緒につくっていきましょう!!

東京理科大学サイエンスフェア学生企画

みらい研究室